

文京区立森鷗外記念館 コレクション展

「鷗外と子どもたち——於菟、茉莉、杏奴、類が語るパッパ」

会期：2026年1月18日（日）～3月31日（火） 会場：文京区立森鷗外記念館 展示室2

分類	資料名	登録番号／所蔵先
雑誌	「婦人之友」28巻3号 昭和9（1934）年3月	4-768

第一章 パッパを語る

パッパの思い出

自筆原稿	茉莉自筆原稿『父親とわ何か？自惚れの芽生え、困ったこと、兼常清佐』 昭和59（1984）年発表	100199
自筆原稿	茉莉自筆原稿『白木蓮、有名好き』 昭和58（1983）年発表	100277
雑誌	「週刊新潮」26巻12号通巻1297 昭和56（1981）年3月26日	4-シ27
雑誌	「グラフNHK」28巻3号通巻506号 昭和62（1987）年3月	4-ケ5
自筆原稿	類自筆原稿『ビート・ルヰの困惑』 昭和63（1988）年発表	100194
自筆原稿	杏奴自筆原稿『本質とは？』55、56回 平成3（1991）年発表	100195
自筆原稿	茉莉自筆原稿『シルレルとウンテル・デン・リンデン』昭和57（1982）年発表	100308
自筆原稿	於菟自筆原稿『鷗外の死をめぐって』 昭和30（1955）年発表	100148
参考図版	「於菟結婚式集合写真」 大正7（1918）年1月9日撮影	L300036

鷗外作品を読む

自筆原稿	茉莉自筆原稿『半日』 昭和28（1953）年発表	100248
自筆原稿	茉莉自筆原稿『雨声会と鷗外、鷗外という筆名、鷗外と私、一枚の写真、再び夏目雅子、卵の恐怖、マクロン、「杏っ子」』 昭和59（1984）年発表	100200
自筆原稿	類自筆原稿『散歩』 昭和42（1967）年発表	L200060

観潮楼

記念品	扁額「賓和閣」	100019
自筆原稿	類自筆原稿『賓和閣』（下書き） 昭和52（1977）年発表	L200045
図書	於菟『森鷗外』養徳社 昭和21（1946）年	2-モ3-11
記念品	図面「観潮楼平面図」 文京区立鷗外記念本郷図書館 昭和50（1975）年11月作成	100207

子どもたちの著書

図書	於菟『木芙蓉』時潮社 昭和11（1936）年	2-モ3-10
図書	グリム兄弟作、鷗外・於菟共訳『しあはせなハンス』文藝春秋新社 昭和23（1948）年	2-モ3-19
図書	於菟『父親としての森鷗外』大雅書店 昭和30（1955）年	2-モ3-8
図書	茉莉『父の帽子』筑摩書房 昭和32（1957）年	2-モ4-1
図書	茉莉『記憶の絵』筑摩書房 昭和43（1968）年	2-モ4-2
図書	杏奴『晩年の父』岩波書店 昭和11（1936）年	2-モ2-10
図書	杏奴『回想』東峰書房 昭和17（1942）年	2-モ2-1
図書	類『鷗外の子供たち あとに残されたものの記録』光文社 昭和31（1956）年	2-モ5-1
図書	類『森家のいと——鷗外の末子の眼から』三一書房 平成10（1998）年	2-モ5-3

第二章 鷗外を伝える

於菟旧蔵の鷗外遺品

記念品	於菟の手帳と引揚者乗車票 昭和22（1947）年頃	100145
記念品	鷗外遺品の返還証明書 台湾省警務処発行 1951（民国40）年	100061
自筆原稿	於菟自筆原稿『砂に書かれた記録』 昭和40（1965）年発表	100085
自筆原稿	鷗外自筆「ドイツ語の教科書」 明治32（1899）～35（1902）年	200105

自筆原稿	於菟訳『賢い百姓の娘』校正刷 明治37（1904）年発表	100084
葉書	鷗外筆 於菟宛 明治38（1905）年5月31日	501051
図書	Schulze, <i>Spezielle Chirurgie</i> (外科学各論) 発行年不詳	1G-GER-5
自筆原稿	鷗外自筆原稿『花曆』	200048
書簡	中江兆民筆 鷗外宛 [明治24（1891）年]月不詳22日	405203
自筆原稿	鷗外自筆原稿『本家分家』 大正4（1915）年8月18日脱稿	200006
記念品	葉巻切り	100106
記念品	灰皿	100107
自筆原稿	茉莉自筆原稿『麦酒のジョツキイと葉巻切り』 昭和57（1982）年発表	100162
記念品	双六盤	100015

杏奴旧蔵の鷗外遺品

自筆原稿	鷗外自筆原稿『徳停府ニ負傷者運搬演習ヲ觀ルノ記』 明治18（1885）年5月23日脱稿	200210
自筆原稿	鷗外自筆『隊列図』第一～四図	200193
参考図版	鷗外自筆原稿『戦時衛生勤務命令中改正意見一斑（前半）』	200040
自筆原稿	鷗外自筆原稿『戦時衛生勤務命令中改正意見一斑（後半）』	200207
写真	「27歳頃の鷗外」 江崎礼二撮影 明治22（1889）年頃	300177
写真	「鷗外と有馬頴多（推定）」 江崎礼二撮影 明治26、27（1893、1894）年頃	300179
写真	「花畠に立つ鷗外」 大武丈夫撮影 大正5（1916）年	300176
記念品	杏奴のヘその緒の包み紙 明治42（1909）年	100215
記念品	鷗外自筆「杏奴の時間割表」 大正5～7（1916～1918）年	100217
記念品	杏奴のそろばん 大正期	100216
葉書	鷗外筆 杏奴宛 大正7（1918）年11月4日	501115
葉書	鷗外筆 杏奴宛 大正11（1922）年5月3日	501136
参考図版	鷗外が杏奴に送ったゲンゲの押し花 大正11（1922）年5月5日	401200
葉書	杏奴筆 茉莉宛 大正9（1920）年頃	503108
記念品	杏奴の唱歌帳 大正10（1921）年	100188
自筆原稿	杏奴の短歌草稿 大正10（1921）年頃	100219
記念品	『尋常小学算術書』五学年 表紙（児童用、教師用） 大正11（1922）年頃	100225／100226
自筆原稿	鷗外自筆「歴史抜書」 大正11（1922）年頃	200218